

2010年10月26日

## P2P ライブ配信ソリューション『シェアキャスト 2 HTML5 対応版』を開発 「行政刷新会議 事業仕分け第 3 弾」でトライアルを実施

株式会社ビットメディア(東京都渋谷区、代表取締役社長 高野雅晴)は、P2P(Peer to Peer)ライブ配信ソリューションとして業界で初めて\*1HTML5(HTTP Live Streaming\*2)に対応した新バージョン『シェアキャスト 2 HTML5 対応版』を開発いたしました。

**2010** 年 **10** 月 **27** 日から実施される「行政刷新会議 事業仕分け第 **3** 弾<sup>\*3</sup>」のライブ中継において、**iPhone** や **iPad** に向けた配信トライアルを実施いたします。

シェアキャスト は、ビットメディアと(株)アンクルが共同開発し、**2002** 年に日本で初めて事業化した **P2P** 技術を利用したライブ配信システム\*<sup>4</sup>です。**P2P** エンジンを **Java** アプレット化することにより、**P2P** 専用ソフトウェアのインストールを不要とし、各種 **Web** ブラウザ上で視聴・中継することを可能とします。

マルチチャンネル中継機能にも対応し、既存 PC 向けには WindowsMedia 形式、HTML5 に対応した端末には MPEG-TS 形式(H.264)といった配信構成を取ることができます。またシェアキャストは JAVA アプレットが動作しない携帯端末等でも視聴可能とする「簡易視聴モード」を備えています。

今回の HTML 対応版では、シェアキャストの P2P エンジンを HTTP Live Streaming に対応させるとともに、 簡易視聴モードを iPhone、iPad 等に適用させております(別紙 1)。事業仕分け第 3 弾実施期間中に配信サイト (<a href="http://sc.bitmedia.co.jp/">http://sc.bitmedia.co.jp/</a>)に iPhone、iPad でアクセスしていただくことでトライアル配信をご体験いた だけます。

ビットメディアでは、進化発展を続けるクラウド・コンピューティング環境、次世代標準技術の HTML5 にいち早く対応したP2Pソリューションの提供を通じてサービス事業者様のトラフィック負荷を大幅に軽減し、ソーシャル・ネットテレビを初めとする新たなコミュニケーション・サービスの創出に貢献して参ります。

- \*1: 2010年10月26日現在、ビットメディア調べ。
- \*2: アップルが IETF(The Internet Engineering Task Force)に仕様を提案した HTML5 対応のストリーミング形式。
- \*3: 10 月 27 日(水)~30 日(土)、11 月 15 日(月)~18 日(木)に実施。 http://www.shiwake.go.jp/
- \*4: 国内特許 2 件(特許 3955989、特許 3999527)、取得しています。

## ■株式会社ビットメディアに関して

- 株式会社ビットメディアは、メディア・マネー・エネルギーの地産地消(P2P)を推進するクラウドサービスプロバイダです。「仮想通貨・エコポイント『EcoCa』」、「P2P ライブ配信『シェアキャスト』」、「スマートグリッド時代を見据えた『HEMS(Home Energy Management System)』」等の事業を展開しています。詳しくは、http://www.bitmedia.co.jp/をご参照ください。
- ▶ 「ネットワーク高度利用推進協議会(会長:東京大学大学院 浅見徹、事務局:(財)マルチメディア振興センター)」 に参加しています。

## ■備考

記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお本文中では(**TM**)、(**R**)マークは明記しておりません。

【本件に関する問合せ先】



システム構成イメージ図

